

## 5188 <sup>くらく</sup>久楽の世界の旅：フィレンツェ中央駅でのひと時

これまでの心模様発信の内容に、駅や港、列車や飛行機、そして、自然。

子供の時から、機会が少なかったが、好きだった。

意識、無意識、潜在意識、という言葉がある。心底に、いつも**憧れ**と**興味**があったと思う。

幾つになっても、好きなものは好き。誰に迷惑をかけるわけでもない。

最小限の配慮。主観だけでなく、客観的な視点を意識して、日々、考動しているつもり。

この日も、列車で移動するわけでもないのに、プラットフォームで遊ぶ、ひと時。

すれ違う人の、人生への興味が、瞬間、思い浮かぶことがある。

異国の地を、ひとり旅して、今、夢想の時間を楽しんでいる。この旅でも、人生でも、

プラットフォームの、この公衆電話には、いろいろな物語があったのだろう。

発車のベルが鳴る。勝手な、独りよがりの想像を楽しむ、ひと時。



